

iUが株式会社Luupと連携協定を締結

情報経営イノベーション専門職大学（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>、以下「iU」）は、株式会社Luup（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO：岡井大輝、以下Luup）と2023年2月1日（水）に連携協定を締結しました。本締結により、墨田地区の二次交通活性化と、学生支援を通じた地域社会の一層の活性化に向けて、相互の協力が可能な分野における連携を推進してまいります。なお、Luupが産学連携の協定を締結するのは今回が初となります。

情報経営イノベーション専門職大学とLuupが
連携協定を締結



■ 背景

Luup は、電動アシスト自転車や電動キックボードをはじめとした電動・小型・一人乗りの電動マイクロモビリティを包括的に取り扱い、街じゅうを「駅前化」する新しい短距離移動インフラをつくることで、全ての人が自由に移動できる未来を目指しています。これまで、Luup と iU は連携し、学内での交流会や学園祭（iU Fes）といったイベントで、電動キックボードの安全講習会などを行ってまいりました。今回、電動マイクロモビリティのインフラ整備の可能性を検討し、墨田地区の活性化と市民生活の向上に寄与すること、またその活動を通じて学生の教育・活動に資する支援を行うため、連携協定の締結に至りました。今後、両者が持つ知見やノウハウを活用し、取り組みを進めてまいります。



▲過去のイベントの様子

■ 連携協定の内容

電動マイクロモビリティのインフラ整備の可能性を検討し、墨田地区の活性化と市民生活の向上に寄与すること、またその活動を通じて iU に通う学生の教育・活動に資する支援を目的とし、協定を締結します。

本目的を達成すべく、主に次に掲げる事項に関する企画、実施等について連携し、協力してまいります。

- (1) 墨田地区における電動キックボードを用いた実証実験での安全対策と利用マナー普及
- (2) 墨田地区におけるポートの導入
- (3) その他、墨田地区の二次交通活性化への相互協力

■ iU 阿部川久広 教授のコメント

このたびの連携協定は、Luup 社のミッションと、iU のビジョンが一致したことで実現することができました。Luup 社と iU は、学生を中心としての墨田区へのポート設置推進はもとより、ライドデータの分析やデータを活用した交通施策の検討、電動キックボードの効率的なメンテナンス研究、飲酒運転撲滅、環境美化等のための施策、そして次世代の新サービスの開発や公共交通インフラへの提言など、持続可能な社会に向けての新しい MX (Mobility Exchange) を実証、実証していきます。

■ 株式会社 Luup について

株式会社 Luup は、電動・小型・一人乗りのマイクロモビリティのシェアリングサービスを通して、街じゅうを「駅前化」する新しい短距離移動インフラをつくります。現在、電動キックボードと電動アシスト自転車の高密度なシェアリングサービスを東京・大阪・京都・横浜・栃木で提供しています。電動マイクロモビリティの普及による CO2 削減と、ご高齢の方も乗ることができる新しい電動モビリティの導入を実現し、すべての人が安全・便利に移動できる持続可能な社会をつくります。

- ・所在地：東京都千代田区神田佐久間町三丁目 21-24 AKIHABARA CENTRAL SQUARE 4 階
 - ・代表者：岡井大輝
 - ・創業：2018 年 7 月
 - ・URL：<https://luup.sc/>
 - ・アプリダウンロード URL：<https://luup.onelink.me/Myjb/cfcdb04a>
- ※LUUP アプリは、iOS 14 以降、iPhone 6s 以降、Android OS 8.0 以降の端末でお使いいただけます。



<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

■設置概要

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

- ・学生数：639名 ・専任教員数：28名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■基本構想

ICT×ビジネス×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：info@i-u.ac.jp